

EVENT MARKETING 96

発行所：株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 4F-A
TEL03-6721-5303 sofufu@event-marketing.co.jp

特集 イベントテクノロジー
-AI・XR・プラットフォーム活用で
どう変わる!?



展示会開催宣言!
(一社) 日本能率協会
経営・人材革新センター センター長
富浦 渉 さん

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp

空想したら、自転車でGo!



AIで生成した魔法世界の展示会

空中に浮かぶパビリオン、透明な壁から噴出する炎、壁をすり抜けて現れる人、光を操る魔法や時間や空間を操る魔法で、来場者を驚かせ感動させる。科学の代りに魔法が進化した世界のイベントには、ワクワクとドキドキしかない。

妄想から現実に戻り、あちこちで開催されるようになってきたイベント会場に足を運んで

みると、ロボットが楽器を弾いたり、AIが展示会の見どころを案内してくれる。立体映像でイマーシブな体験をしたり、メタバース空間で空を飛んだり。

あまり魔法の世界と変わらない…。

科学技術の進化が凄すぎるのか、僕の想像力が乏しいのか…。今、誰もが手にするスマートフォンは、かつて夢物語だったものを現実の

ものとして身近に引き寄せる魔法の箱だ。そしてAIもロボットもドローンも、バイオも量子コンピューターも宇宙開発も。

技術者が新たなテクノロジーを開発し、消費者が使いこなすことで生活が一新される。未来はいつか突然来るのではなく、毎日が少しずつ未来だ。展示会やイベントは、最新技術が集まる場所。その舞台裏も、テクノロジー

最先端の積み重ねでできている。

今号の特集では、イベント運営を簡単にしてくれるシステム、AIや顔認識など、イベント向けの技術や、他分野の技術をイベントに活用したソリューションを紹介。新しい技術を使ったおすことがその先の技術開発を駆り立てる。無限に広がるこのサイクルは、気持ちいい自転車操業だ。(本紙編集部：田中 力)

オンラインでも オフラインでも、

**ビジネスイベントのお悩みは
イベントレジストにお任せください!**



イベントレジスト株式会社
<https://eventregist.com>

資料請求・お問い合わせ
contact@eventregist.com



申込受付を統合管理

- ・ウェブ事前受付、オンライン決済
- ・イベントへのスマートチェックイン
- ・動画、ライブ配信の申込者のみの視聴制御



ワンストップで対応可能

- ・企画 ・会場手配 ・デザイン / 施工
- ・運営進行 ・撮影 / 映像 / ライブ配信
- ・申込サイト制作



ビジネスイベントの実績多数

- ・カンファレンス ・セミナー ・展示会
- ・ウェビナー ・オンラインイベントなど

イベントテクノロジー

どう変わる!?

-AI・XR・プラットフォーム活用で

イベントの効果測定から、イベント業務の効率化まで活用が進む「イベントテクノロジー」。

働き方の変化やデジタル活用のハードルが下がってきたいま、イベントマーケティングの現場でも、イベントテクノロジーの活用の差が成果や展開スピードに影響を及ぼすこともある。今特集では、AI/XR活用などの最新事例、実際にイベントDX化に取り組むイベント現場の事例を紹介する

AI/XR 活用事例最前線

最新テクノロジーには、機能と夢が託されている。業務の効率化などスピーディーに多くを処理できる経済的メリットの側面もあるけれど、誰もがクリエイティブを楽しめるような、参入ハードルを下げて持続的な取組みをサポートする文化醸成の側面も大きい。AI/XRを活用した最新事例を紹介する

《AI/XR活用のイベント(2023年6月～)》

・「IVS2023 KYOTO」カスタマーサポート支援でAIチャットシステム「Kasanare」採用 (2023/6/28～30)

・スマートフォン向けメタバース「REALITY」上で初の企業合同展示イベント「メタバース EXPO in REALITY」を開催 (2023/6/14～7/14)

・VRイベント「バーチャルマーケット 2023 Summer」の案内役として ChatGPT を活用して会話ができる AI キャラクターを試験導入 (2023/7/15～7/30)

AI 事例1

「Voice Watch supported by Toyota Mobility Foundation」

世界初 ライブ実況に AI を実践 レース聴く

株式会社電通

「Voice Watch supported by Toyota Mobility Foundation」は、健常者との情報格差によりスポーツ観戦の盛り上がりから取り残されている視覚障がい者へ、レース観戦の興奮を提供するプロジェクト。AI技術を活用したリアルタイムでのイノベティブなイベント



志村 和広 さん
株式会社電通
第4CR プランニング局 部長
グループ・クリエイティブ・ディレクター

トとして「第9回日本イベント大賞」(参考記事=8p)で最優秀賞 経済産業大臣賞(日本イベント大賞)を受賞した。

AI技術はレース映像のリアルタイム分析、走行データ、実況音声生成に活用されており、日本最大の耐久レース「スーパー耐久レース」(2022年10月～11月開催)で導入された。視覚障がい者の方から「同じタイミングで応援したい」という声を叶えている。また、東京で開催された子どものスポーツ大会「こともすぽいんぴっく」ではトライアルも実施し、視覚障がいのある父親に自分の子どもが走る様子

の実況音声を届けた。

制作としてクリエイティブディレクターを務めた株式会社電通の志村和広さんは「モータースポーツを超えて、いろいろなスポーツにVoice Watchを取り入れるチャレンジをした。一緒にスポーツ観戦の可能性を広げていけたらうれしい」と語った。

企画から実装までは約1年の短期間で、AIを活用しスピード感ある実施ができた。観戦に新しい体験を付加し、これからさまざまなスポーツシーン、推し活などにも展開が期待される。



「Voice Watch supported by Toyota Mobility Foundation」ではレースを“聴く”観戦体験を視覚障がい者に提供した

展示会・イベントの 持続可能な未来を目指して



SHOEI
THINK YOUR VISION

株式会社昭栄美術
〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー25F TEL:03-5148-6651



イベント空間の熱中症対策に！

移動式 5馬力エアコン 快適空間

雇用確保

猛暑日でも
涼しい作業環境に！

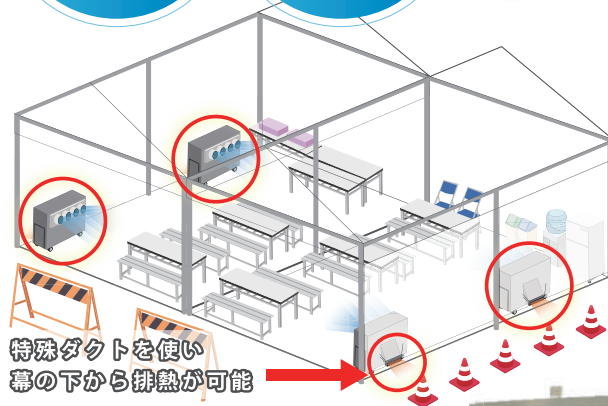
暑熱対策

移動可能な為
色々なシーンで活用



移動が簡単！

本体キャスター仕様の為、
電源ケーブル(10m)が
届けば、素早く移動可能！
倉庫などの様々な労働
環境で活躍します！



特殊ダクトを使い
幕の下から排熱が可能

新型10馬力 ダクト式エアコン 快適空間

1台あたり
100㎡まで対応可能
20m先まで届く
大風力！

大空間を仮設で
快適な空間に演出！！



一体型ダクト式 冷暖房エアコン 【循環式】

力強い風力で
高いコストパフォーマンスを
実現！！



総合レンタル業のハイオピ
西尾レントオール株式会社

〒108-0022

東京都港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー 1F
TEL: 03-5765-2400



AI 事例2

「G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合」

AI 対話で100件以上対応 9割以上が満足
パナソニック コネクト株式会社 | TAZUNE

画像センシングや映像処理などの技術を活用して、顔認証入場管理、混雑状況可視化システムといったイベント・MICE 向けのソリューションとして提供しているパナソニック コネクト。東京観光財団のテクノロジー導入ガイドラインに4つのソリューションが採択され、実証実験も行った。採択されたうちの1つ、アバター式リモート案内サービス「TAZUNE」は、AI 対話と遠隔地にいるオペレーターとの対話を併用した受付・コンシェルジュとサイネージの機能を合わせたシステム。

多言語対応の音声認識と、画面上の選択肢での問合せの双方に対して、事前にインプットした、想定 Q&A や、施設案内、講演プログラム、出展情報、地図や電子化された資料、といったイベント関連情報を基にした正しい情報を案内する。AI はインターネットで情報を集める手段ではなく、「トイレどこ?」「お手洗いある?」といったように、人によって異なる言い回しや質問の切り口の意図を判別することに使用しており、生成 AI のチャットボットよりも格段に信頼性の高い回答が得られる。

AI で判別できない質問や対応不能な高度な問合せには、別室に待機していたり在宅勤務のオペレーターにスムーズに切り替えられる。AI 対応と同じアバターで対応するオペレーター側に表情や動作をセンシングすることも可能で、話している時に表情を出したり、説明する際の所作がアバターに反映される。8 言語の双方向翻訳機能搭載により、オペレーターの語学スキル不要で多言語対応できる。

文字情報やロボットの音声生成にはない、自然な会話、親しみやすさを出すことに高い技術が活かしている。

第 22 回国際栄養学会議 (ICN) では、受付の近くに「TAZUNE」を配置して、案内担当スタッフの補助として活用された。アニメのアバターと一緒に記念撮影をする参加者の姿もあり、日本文化・クールジャパンの発信という効果もあったようだ。



アバター式リモート案内サービス「TAZUNE」は G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合に採用された

G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合では、会合会場のロビーに設置。オペレーターなしの AI 対応のみで、100 件以上対応し、利用者アンケートでは、9 割以上の参加者が満足と回答した。

同時開催の技術展示会には「TAZUNE・顔認証・混雑可視化」の3つのテクノロジーを出展した。顔認証入場はチケット管理だけでなく、属性などを認識するマーケティングツールとして活用できたり、混雑可視化システムは、会場内の誘導だけでなく雑踏警備や、展示会の人流測定と、滞留人数による出展料の新しいプライシングなど、さまざまな応用でさまざまなイベントシーンにも活用可能だ。混雑状況を AI 案内の「TAZUNE」と連携するなど、様々な活用が考えられる。

これらの技術は東京観光財団の次世代型 MICE 開催資金助成の対象となっており、条件があれば 10 分の 10 の補助を得られるので、導入のハードルは下がっている。



織田 博克 さん 野原くる美 さん
パナソニック コネクト株式会社
現場ソリューションカンパニー
首都圏部門 パブリックサービス本部

XR 事例

「NIIGATA XR プロジェクト」

XR人材・企画の種を育て 都市を体験メディア化
株式会社 Psychic VR Lab | STYLY

NIIGATA XR プロジェクトでは、繁華街がある新潟市古町地区の 3D データを整備し、誰でもデジタルコンテンツをつくれる環境を整備。産官学が連携して推進する取り組みとなった。プロジェクト第2弾では「がたふえす Vol.13」に合わせ「古町フル広場 XR 水族館」として期間限定での常設体験を提供

XR は、エンターテインメントを加速するという点で、ゲームだけでなく、イベントを多様に継続的に革新するものではないだろうか。

株式会社 Psychic VR Lab が展開するリアルメタバースプラットフォーム「STYLY」が目指す世界観は、都市の体験メディア化だ。特徴は、都市の正確な 3D データを活用し、実空間とびったり連動した XR コンテンツを制作・配信できること。これまで、渋谷、新宿、埼玉、熊本、新潟、筑波に加え、NY タイムズスクエア、バルセロナ サグラダファミリアに XR コンテンツを実装してきた。

マルチデバイスに対応していることから、いわゆるギークだけでなく幅広い層がヘッドセットからスマートフォンまで多彩なデバイスでコンテンツを体験することができる。

また、コンテンツの企画・制作・配信のみの一過性では終わらせない。運用面で、各都市でスクールやコミュニティ事業として展開を図り、エコシステムを形成している。

同社執行役員 / CMO (Chief Media Officer) の渡邊遼平さんは「クリエイターコミュニティをつくっているという実績は、非常に大きな強みであると考えています」と語る。

実際に新潟市が XR 活用推進として 2022 年 11 月から展開している「NIIGATA XR

プロジェクト」では、新潟の都市モデルを「STYLY」に最適化し、一般にオープンにした上で、スクールも開講。今年4月までに、すでに第3弾プロジェクトが進行中で、当初受講生だった地元の生徒が教える立場となって継承する人材の育成と、XR コンテンツを活用した企画も多様でイベントの継続性にも貢献している。

渡邊さんは「新しいテクノロジーは、例えばブロックチェーンが経済基盤を変えるように、構造自体を変えるものと捉えています」と表現する。

XR を活用した地域コンテンツは、お城などの建造物といった有形のものから、歴史などの無形のものまで可能性は無限大だ。プラットフォームとエコシステムを強みに海外にも展開予定だという。今後、YouTube が多様なコンテンツと YouTuber という職業を生んだように、STYLY を活用したイベントを企画するクリエイターが国内外で STYLier として活躍する未来も遠くない。



渡邊 遼平 さん
株式会社 Psychic VR Lab
執行役員
CMO (Chief Media Officer)

Venue
Event
Community

集い、交わる場（中規模スペース・ベニュー/イベント主催者）を企画・運営するひとたちが集まって、べちゃくちゃおしゃべりしながら、よりよいベニューづくりを考えるコミュニティ

YouTubeチャンネル

はじめました

イベントマーケティング

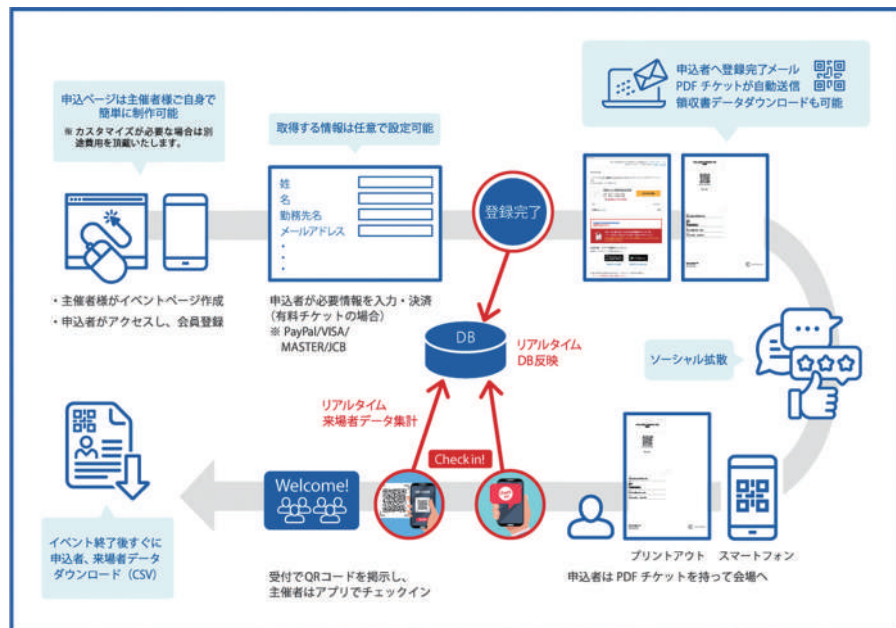
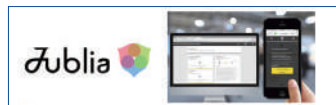
イベント DX 最新事例

リアル開催が増えてきたイベント。FaceToFaceの良さを再認識しながらもDXで得たものも大きい。参加者と主催者双方に新たな価値を提供するソリューションが充実してきた。イベントプラットフォームを導入した事例を紹介する

カンファレンス EventRegist-enavle + Jublia

無料から、プレミアム・動画・マッチングまで
イベントレジスト株式会社

右) マッチングシステム「Jublia」



上) イベントプラットフォーム「EventRegist」
右下) 配信ツール「EventRegist-enavle」

“誰でも簡単にイベントの告知、事前決済や申込み、参加者管理ができる「EventRegist」。基本機能は無料で、イベントページ作成、チケット販売、ウィジェット埋込、領収書データの発行、SNS 拡散、受付用アプリ、参加者用アプリ、来場履歴などが、利用できる。(有料イベントの決済は手数料がかかる)

展示会や大規模なイベントの付加価値を上げるプレミアム機能は有料で、さまざまなイベントの運営に欠かせない機能が揃っている。

EventRegist-enavle はオンラインイベントの体験価値を向上する配信プラットフォーム。



茂木 麻由 さん
イベントレジスト株式会社
セールス&マーケティング



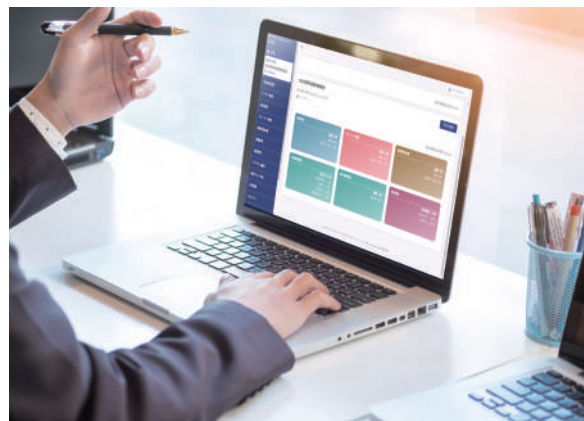
画面右側のコミュニケーションエリアと下部に表示される関連サービスロゴと合わせて、主催側でどのコンテンツを表示するかコントロールできる。

EventRegist-enavle のコミュニケーションエリアにも埋込みできる、ビジネスマッチングツールが「Jublia」だ。マッチング相手を企業名、業種、参加目的で検索できるほか、事前情報に応じてリコmendしてくれる機能が嬉しい。

イベントレジストでは企画・運営スタッフ・集客ソリューション提案など、イベント周りの困りごとをサポートするので、イベント開催が初めてという企業も安心して相談できる。

学術集会 スマートカンファレンス

「第61回日本生体医工学会大会」

学会の事務局業務から運営まで一元管理
株式会社 PCO

国際会議の業務フローを定型処理化。業務効率化とミスを減らし、業界参入障壁をさげる

出張手配の時、普段は空いているホテルが全然取れない時がある。「すいません、その日は学会があって…」政治家が集まる G7 や環境問題を語る COP といったマスコミで報道される国際会議以外にも、学術集会(学会)は思ったよりあちこちで開催されている。

学会運営をサポートする PCO (ピーシーオー: 会議運営会社) の業務は、依頼、受領、承認、登録、管理、特設サイト掲載…と膨大な事務作業の繰り返し。それらをクラウド上で定型処理することで、業務工数の削減、手作業のミスも最小化できる。これにより、PCO 業界の人材不足解決や業務改善だけでなく、本来関係者がやるべき学会の魅力を高める場づくりにリソースを集中できるようになる。デジタル化しているのでオンライン・ハイブリッド開催とも相性がいい。

「スマートカンファレンス」の機能は、学会ごとのマイページを作成。主催者側で管理画面から各種登録期間や登録項目設定を行う仕組みとなっており、設定したスケジュールにそって、講師・座長依頼等の登壇者とのコミュ

ニケーション、演題登録や抄録の管理、論文の査読など、スマートカンファレンス上で実施していく。これによりデータの一元管理と進捗の見える化ができて、チーム内での共同作業が円滑に行われる。要件がそろってれば、数時間で学会のウェブサイト立上げが可能になる。会議運営に欠かせないスポンサーや出展

者の申込、登録、決済もシステム上で行う機能を 2023 年秋にリリース予定。

スマートカンファレンスでは、業務管理と参加者情報やウェブサイト・オンライン会場のデータベースが連動している。登録された情報が変更されれば、自動的にサイトにもオンライン開催にも反映され、タイムラグやミスもなく省力化もできるのも、実務者にとっては大きなメリットだ。

各社の業務フローに合わせてスクラッチで構築するのではなく、プラットフォーム化することで、システムの低コスト化はもちろん、業務を定型化できる。既存の運営企業の工数削減はもとより、PCO 業界への参入障壁をさげる。それにより、学会開催地域のイベント会社や広告代理店など地元企業が学会運営をすることも可能になり、学会開催により地域活性化の効力も増すことになるだろう。



西田 美樹 さん
株式会社 PCO
代表取締役社長

EVENT MARKETING からの大事なお知らせ

集客・ブランディングの
戦略・ツール・空間デザイン

次の 7 月 31 日号で特集します

心の空間デザインします♥

8 月 24 日号 BACKSTAGE
9 月 30 日号 イベント業界の人材
10 月 31 日号 創刊 100 号記念
11 月 30 日号 イベント会場 / イベントジャパン

広告出稿の問合せはこちら▷株式会社 MICE 研究所
info@event-marketing.co.jp (担当: 田中力)

協賛企業も、
座長・講師も、
あらゆるデータを一元管理。

SMART Conference

スマートカンファレンスは
学術会議事務局のオンラインプラットフォームです
※協賛管理機能は2023年9月リリース予定



展示会 eventos

「DX EXPO」

1 ツールで完結 イベントのインフラに
bravesoft 株式会社

新サービス「リードスキャナー」は、商談内容も即時データ化する。



一般の人が大喜利を展開する「ボケて」、民放テレビの見逃し配信「TVer」をはじめ、多くの人が利用するアプリを制作してきたbravesoft。約10年前、リアルとデジタルをアプリによって融合することで、イベントの付加価値を向上できることに着目。コードなしでイベントアプリが構築できるプラットフォームを開発。2019年ごろからコロナ禍によるオンラインイベント対応のためブラウザベースでもサービスを展開。アプリとブラウザを組み合わせ、リアルもオンラインもハイブリッドにも最適な組合せで対応する「eventos」の名称でサービスを統合している。

イベントサイト作成、チケット팅、登録、オンライン配信、商談予約、メール配信、マッチングチャット、オンラインミーティング、CRM連携など多くの機能を備える。アプリにはPush通知、ビーコン連動、広告表示などイベントの付加価値を高める機能を搭載。イベントの現状がわかるダッシュボードやマーケティングデータのCSVダウンロードなど、データ分析機能も豊富だ。“イベント運営のすべてを1ツールで完結できる”をキャッチフレーズ

にしている。イベントのDXを超えて、イベントのインフラになりつつある。

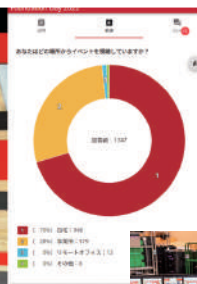
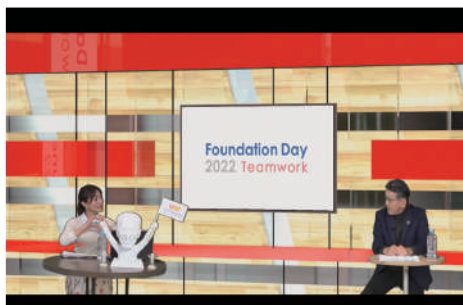
自社で開発スタッフを備えており、新機能のリリースも続く。リードスキャナーは展示会の出展社に向けたサービス。スマホのカメラで来場者証のQRコードを読み取ると、システム内の出展者マイページで即時データ化。集計や閲覧が可能。同じスマホで、簡単なアンケートや、属性や関心分野などのタグ付け、メモやランク付けもその場で入力できるので、ヒアリング内容をリアルタイムでログ化する。

展示会後のアポ取りや次回アプローチ時に最初からヒアリングをしなおす必要がない。ブラウザベースで、バーコードリーダー不要で個人のスマホや企業スマホで利用できる点も、使い勝手が良い。今後ツールの良し悪しがイベントの人気、出展の有無を左右することも増えそうだ。

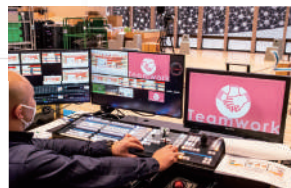
菅澤 英司 さん
bravesoft 株式会社
代表取締役 CEO

展示会 RICOH Remote Field + temi/
リコーリアルタイムコミュニケーション

「産業交流展 2022」

オンライン・リアル間のコミュニケーション
リコージャパン株式会社

社内イベント「RICOH Foundation day」でも活用されている。



360度の映像撮影・送信が可能なカメラ「RICOH THETA」を軸に、360度立体映像処理や、双方向コミュニケーションツールなどの、リコージャパンが培ってきた技術を活かした「RICOH Remote Field」。同時接続数を300と拡張するなどのバージョンアップを行い、イベント・MICE向けのソリューションとしての活用が期待されている。

ハイブリッドイベントというと、セミナーのようすをオンライン配信することで、参加者が自宅やオフィスにしながら会場の様子を見れる、といったものが一般的。それに対してリコージャパンのソリューションは、オンライン参加者が、リアル会場に入り込むような体験を提供するのが特徴的だ。

産業交流展2022での実証実験では、iPresence社の自走式ロボット「temi」と組合せることで、オンライン参加者が会場内ロボットを自由に動かし、視点も360度遠隔操作し、実際に訪れたのと同じように、エリア内を視察できる。双方通信でオンライン商談だけでなく、会場内の人との会話も行われた。

参加体験向上だけでなく、主催者や出展企業にも導入メリットは大きい。参加者が見た映像を共有して、視聴傾向をマーケティングデータとして分析するほか、経路や視点データなども取得、分析が可能だ。

また、「RICOH THETA」を工場や倉庫など会場以外の場所に設置して、展示会ブースをバーチャル的に拡張することもできる。会場に持参・設置できない機材などを、設置場所と中継し自由視点で閲覧可能になる。

このしくみの基となったもう一つのソリューション「リコーリアルタイム コミュニケーション」は感染症前に企画され、まん延後にオンライン対応しながらリリースされた。双方向コミュニケーションやアナライザーなどの機能は、ステージに投影する仕様から、オンラインで参加者全員が見えるように変更になるなど、工夫を重ねてイベント状況に順応してきた。

ブラウザベースであり、さまざまな映像配信ツールをhtml用のURLにより埋め込みできる。またイベントレジストとEventHubといった主要プラットフォームとも連携しており、既存イベントへの導入もしやすい。

2012年のIMF世銀総会をはじめとして国際会議の印刷物対応などでMICEのサポートをし、ペーパーレス化の流れにはデジタルデバイスで対応してきたリコージャパン。いま「RICOH THETA」の360度映像と新しい分野で、MICEイベントに新たな参加体験を提供していく。



堀 啓二 さん
リコージャパン株式会社
スマートコミュニケーション企画センター



石川 弘明 さん
サインエジコンテンツ企画室 MICE 事業グループ



eventos

イベント運営のすべてを1ツールで完結できるプラットフォーム

DXでイベント運営
をスマート化 お問い合わせ
資料請求はこちら

イベント体験の未来を変えていこう
Be a Nextream.

<https://eventos.tokyo> で検索



展示会 開催宣言！

“ ホテル・レストラン・ショー & FOOD EX JAPAN in 関西 2023 ”

人材の課題抱える業界のため
展示会をトランスフォーム(一社)日本能率協会
経営・人材革新センター
センター長

富浦 渉 さん

7月12日から14日の3日間、インテックス大阪で「ホテル・レストラン・ショー & FOOD EX JAPAN in 関西 2023」が開催される。宿泊・観光産業の新たな課題や、食品産業の動向、今回の見どころを、展示会を主催する日本能率協会の富浦渉さんにうかがった。

業界の課題解決に向け
セミナーを数倍に拡充

「ホテル・レストラン・ショー」では業界の課題を解決するセミナーを強化し、前回開催より数倍増やし60本以上実施します。最新機器やソリューションを紹介する販売促進の展示会だけでなく、課題解決のための総合イベントに様変わりします。

セミナーでは、観光関連の人材育成に焦点を当て、人手不足の解消方法から、アンガーマネジメント、クレーム対応のポイント、高校卒業生の採用成功の秘訣など多様な切り口で課題を解決します。

新たな企画として近隣のホテルと提携して、研修 宿泊・懇親会付の「ホテル経営のためのトップマネジメント」を実施し、人材の課題解決を人への投資という視点も考えます。

この2〜3年で深刻な打撃をうけた観光産業から多くの人が去ってしまいました。いま観光客が戻ってきて、さらに観光立国の推進、特に関西では万博や統合リゾート開業と、観光需要が高まり、人材の質と量の向上が喫緊の課題となっています。

出展品のなかでも人手不足の解消というのはキーワードになりそうです。すでに導入が進むロボットをはじめ、テクノロジーによる自動化やオペレーションの効率化、システムの統合化など、IT系をはじめ新たな

ジャンルの出展者が増えています。

その他、高付加価値化や新しい生活様式への適応、地方活性化など、観光・宿泊事業のアップデートに資する最新の製品やソリューションの展示も増えそうです。

東京では別日程で開催されている、ホテル・レストラン・ショー (HCJ3展) と FOOD EX JAPAN ですが、関西では同時開催となります。しかし、FOOD EX JAPAN が、ホテル産業向けの食品に特化するということはなく、食品・飲料産業の関係者が世界各国から集まる食の祭典として、ビジネス拡大支援と最新トレンドを発信する場となるのは変わりません。

もちろん展示会の魅力の1つでもある、新たなビジネスパートナーとの出会いの場として、観光産業と食品産業の2つの展示会が同時開催する相乗効果は大きいと思います。

東京開催では海外出展が盛況でした。国際企業は、東京の次に関西市場をターゲットにしています。今回50か国以上から次回の出展を検討するために来場します。

展示会がゴールではなく
産業振興できることを

日本能率協会では、これまで産業振興センターがすべての展示会を運営してきました。今回から、観光関連の展示会やセミナーは、経営・人材革新センターが実施します。観光



人材育成のセミナーを拡充

産業における人材育成が急務であること、また展示会だけでなく、年間を通じて業界の課題に対応するためです。

私どもは展示会、人材育成、ISOなどによる経営品質向上という3つの事業を中心に、経営革新の推進機関として、産業発展を支援しています。

産業全体の継続的な成長のプラットフォームとなるために、年間を通じてセミナーや人材研修など、共に学び、成長し、成功に向けて挑戦する場を提供して、業界発展に貢献することを、私どもは目指しています。

開催概要

名称：ホテル・レストラン・ショー in 関西 2023 / FOOD EX JAPAN in 関西 2023

会期：7月12日 (水) ~ 14日 (金)

時間：10:00 ~ 17:00
(最終日 16:30まで)

会場：インテックス大阪

イベントレポート

次世代のスタートアップ
エコシステムを醸成

Takeoff Tokyo



「Takeoff Tokyo」初開催の運営メンバー。次世代の意欲的な約100名のボランティアによって運営された。80%以上が大学生

6月8日・9日、寺田倉庫で、日本から世界へ羽ばたくスタートアップを支援するイベント「Takeoff Tokyo」が初開催された。

プログラムは、パネルディスカッションとピッチ、そして企業ブースによるプレゼンテーションが行われ、会場では事前登録後にイベントシステムの Brella でマッチングした参加者同士用のテーブルやその場で興味ある者同士でのネットワーキングが行われていた。

ピッチコンテストには30企業が参

加、1日目の予選を通過した10企業で2日目に準決勝を実施。最終5企業から優勝したのはGIG-A。日本の銀行で外国籍の企業・個人が口座開設をできる多言語プラットフォームを提供するスタートアップだ。

Takeoff Tokyo 創設者のアンティ・ソンニネン氏は、2015年に北欧最大のスタートアップイベント「Slush」を日本で立ち上げ、エコシステムをつくってきたが、「今回のTakeoff Tokyoでは次世代に向けて良いスタートを切れた」と語った。



ピッチコンテストで優勝したのはGIG-AのRaul Allikivi氏。サービスをローンチしたばかり



グローバル起業家などによるパネルディスカッションは全編英語で展開。約30分のセッションが20本ほど



ピッチは全て英語で行われ、海外からも様々なバックグラウンドを持つ各領域から参加があった



ピッチファイナルの審査時間中にはメインステージでダンスパフォーマンスが披露された

博覧会・展示会の企画に参画させて下さい。

iida

飯田電機工業株式会社

http://www.iidae.co.jp/

- イベント事業本部 〒136-0082 東京都江東区新木場1-8-21
TEL 03-3521-3522 FAX 03-3521-3524
- 千葉事業所 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田2-38 幕張ビル
TEL 043-273-2441 FAX 043-273-2531
- 池袋サンシャイン事業所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館3F
TEL 03-3982-9551 FAX 03-3982-9564
- 大阪事業所 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-9-9 阿波座パークビル
TEL 06-6543-2880 FAX 06-6543-2884
- インテックス大阪事業所 〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-5-102 インテックス大阪内
TEL 06-4703-5401 FAX 06-4703-5402
- 本社事業本部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7 表参道iidaビル
TEL 03-3409-3333 FAX 03-3409-0104
- 東北事業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-10-17 仙台一番町ビル6F
TEL 022-716-2077 FAX 022-716-2078

□ 本社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7
TEL 03-3409-3331 FAX 03-3409-3827

展示会 イベント スケジュール は Web で 無料 の

イベントマーケティングウェブサイトへ
https://www.event-marketing.co.jp

9月～12月の展示会・イベントスケジュール

10月の展示会・イベント

東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

全国版

2020年9月の展示会・イベント・国際会議スケジュール (全国版)

9月18日～20日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

9月22日～24日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

9月28日～30日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月1日～3日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月4日～6日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月7日～9日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月10日～12日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月13日～15日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月16日～18日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月19日～21日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月22日～24日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月25日～27日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月28日～30日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月31日 東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

イベントスケジュール5つの特長

- ① 無料、登録不要で、いつでもアクセスできる。
- ② 一覧表と詳細表示が切り替えできる
- ③ 月ごと、地域ごと、毎週のスケジュールが確認できる
- ④ 展示会以外のイベント情報も掲載
- ⑤ イベント情報の掲載も無料

運営会社：
株 MICE 研究所

4フロア・面積 2,457㎡に増床 —— TKP 東京駅カンファレンスセンター

株式会社ティーケーピー（以下TKP）は6月8日「TKP 東京駅カンファレンスセンター」を増床オープンした。

東京駅八重洲口徒歩1分に位置し、2018年5月から「新横町ビル」内10階から12階に展開する多目的施設として運用しているが、新たに1階から3階及び8階の計4フロア（契約面積2,457㎡）を増床しリニューアル。全37室のホール・会議室の大小さま

ざまな会場を設けている。

代表取締役社長の河野貴輝氏は「東京駅付近は現在TKPが出店戦略として最も注力しているエリアで、現在9拠点を運営している。対面イベントの本格再開に向け、以前より需要が高い東京駅付近のドミナント戦略を積極的に推進していく」とした。

立地を活かし、全国から大型の会議や研修、セミナーなどの案件に対応する。



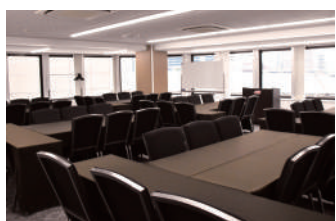
株式会社ティーケーピー代表取締役社長 河野貴輝氏



「新横町ビル」エントランス。1Fにも大小4室を増床



増床した8階の「ホール8A」はスクール形式153名・197㎡の広さ



増床した8階の「ホール8B」からは2面に広がる窓から東京駅が望む

AIで広告効果を最大化する方法とは

—— Data and AI Performance Summit

6月20日、米Meta日本法人のFacebook Japanは、AI（人工知能）を活用したMetaの広告ソリューションを紹介するイベント「Data and AI Performance Summit」を、Meta東京オフィス（東京都港区虎ノ門）で開催した。日本国内での開催は初となる。

オープニングキーノートでは、Facebook Japan代表取締役の味澤将宏氏が登壇し、同社がAIととも

に成長してきた歴史や、AIを活用して広告効果を最大化する方法などについて説明した。

また、今回、広告主向けの生成AI機能をテストしているAIサンドボックスについては、テキスト

「Data and AI Performance Summit」オープニングキーノートに登壇したFacebook Japan代表取締役の味澤将宏氏

画像の外向きクロッピングなどのツールの構築に取り組んでおり、広告コピーや広告クリエイティブを部分的に改善できることなどを実例を交えて紹介した。



東京公演に52万人が来場

——ダイハツ アレグリア - 新たなる光 -

シルク・ドゥ・ソレイユによる日本公演最新作「ダイハツ アレグリア - 新たなる光 -」東京公演（全182公演）が6月25日の公演をもって、千穂楽を迎えた。同公演で東京公演の来場者数は計520,150人。

フィナーレでは東京公演閉幕に大きな拍手を送る多くの来場者に応え、アレグリアアーティストがステージへ登場。ミスター・フルールらアーティ

ストが「東京公演来場者数52万人突破」を知らせるボードを掲げると、お台場ビッグトップの会場にさらなる大きな歓声や拍手が鳴り響いた。

7月14日からは、大

東京公演（全182公演）を終えた千穂楽の会場。52万人が来場した

阪公演が森ノ宮ビッグトップで開幕する。大阪の公演期間は7月14日から10月15日まで。



Pick up the Words!

国内初開催の自社カンファレンス「X4 on Tour Tokyo」の見所とは



内田大介さん
クアルトリクス合同会社
フィールドマーケティング ディレクター

2022年にクアルトリクスにジョインし、日本及び韓国のマーケティングの立ち上げと市場拡大を担う内田大介さん。8月2日に国内初開催となる自社カンファレンス「X4 on Tour Tokyo」のイベント責任者として見所を紹介した。エクスペリエンス管理を提供する企業らしい特徴としては、受付から誘導まで外部に委託せず全社員で対応すること。また、本国のカンファレンスでも名物のドリームチームを編成し、参加者の方の夢を叶えるとして、「水ください」という小さな要望から「ソリューションについての相談」まで対応するという。

（6月23日配信）



本紙公式YouTubeチャンネルでは、イベントレジストヒラヤマコウスケさん、イベントマーケティング樋口陽子がキーパーソンをゲストに招いて「コースケ・よこのミュートを解除！」を毎週金曜日12時から30分間お届け。6月は、2日バイオニア大野耕平さん、9日UPSIDER上杉桃子さん、16日サイボウズ鈴木亜希子さん、30日ビデオマッチング生田目龍之介さん・安蘇谷健太さん。

新会長に越野滋夫氏 ——日本展示会協会

6月1日、日本展示会協会の役員会が開催され、16人の理事と2人の監事が選任された。新会長に公益社団法人日本包装技術協会の越野滋夫氏が就任した。総会後の懇親会で越野新会長は、展示会業界成長のためこの2年間で、1) 情報共有で問題解決を推進、2) 交流活性化を推進、3) 協会の在り方を議論する委員会の新設などをあげ、より多くの会員参画を促す協会運営の実現を目指すとした。



代表理事に近浪弘武氏 ——日本コンベンション協会

6月15日、日本コンベンション協会（JCMA）は「第8期（2022年度）社員総会」を開催。

役員改選により、代表理事に近浪弘武氏（日本コンベンションサービス代表取締役社長）が就任した。

JCMAは2023年度の活動方針として「今こそ結束 One JCMA」をスローガンに、4つの施策①MICE業界の認知度向上、②委員会活動の充実、③リアル交流の復活/強化、④次世代育成と継承）を掲げている。



おかげさまで創刊8周年

愛されるイベマケから

業界のみなさんを愛するイベマケに

株式会社 MICE 研究所

月刊イベントマーケティング編集部

〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 4F-A

Tel: 03-6721-5303 / Fax: 03-6721-5704

<https://www.event-marketing.co.jp>



第9回
JACE イベントアワード

3 部門新設し過去最高エントリーから 10 作品が受賞
AI 活用や広報協賛など革新的なアイデアを評価



《最優秀賞 経済産業大臣賞（日本イベント大賞）》
「Voice Watch supported by Toyota Mobility Foundation」



《イベントプロフェッショナル賞》
イベントのこれからを創る新たな枠組み！
行政施設の広報課題を解決する
東山動植物園「地球のいのちに出会う森」プロジェクト



《企業・業界団体部門 シルバー賞》
ストレス買取センター



《企業・業界団体部門 ブロンズ賞》
LIMITS Asian Championship 2022



《政府・自治体・公共団体部門
ゴールド賞》
True Colors Festival THE CONCERT
2022



《政府・自治体・公共団体部門
シルバー賞》
行田花手水 week 及び希望の光

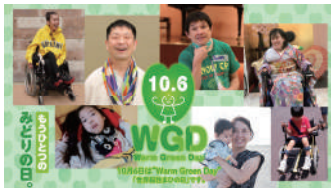
6月16日、(一社)日本イベント産業振興協会(JACE)は「第9回JACE イベントアワード」表彰式を行った。今回はイベント開催目的と開催主体の多様化に対応しイベント主催者ごとに3部門を新設、結果として過去最高の152件のエントリーがあり、うち自薦が96件に上った。

選考により各部門で「ゴールド」「シ

ルバー」「ブロンズ」賞、さらに「最優秀賞(経済産業大臣賞)」、イベント制作に関わる関係者の投票で選ばれる「イベントプロフェッショナル賞」や「特別賞」を選定した。

最優秀賞 経済産業大臣賞(日本イベント大賞)にはAI活用し視覚障がい者に新しいスポーツ観戦体験を提供した「Voice Watch supported

by Toyota Mobility Foundation」(参考記事=2p)が、イベントプロフェッショナル賞には広報協賛という仕組みでPR活動と社会貢献活動を融合させた「イベントのこれからを創る新たな枠組み!行政施設の広報課題を解決する東山動植物園「地球のいのちに出会う森」プロジェクト」に決定した。



《学生・NPO・各種団体・個人部門
ゴールド賞》
日本で初開催!「世界脳性まひの日～Warm Green Day～」



《学生・NPO・各種団体・個人部門
シルバー賞》
神楽坂まち飛びフェスタ2022「坂にお絵描き/坂にお絵貼り」



《学生・NPO・各種団体・個人部門
ブロンズ賞》
テラノサウルススレス大山/
テラノサウルススレス in 有明浜



《特別賞》
レッツゴー万博2025 カウントダウン3
夢洲超花火



選考委員長の中村利雄さんは「今回からイベント主催者ごとの性格ごとに3部門に分類し進めてきた。自薦での応募が増加したのは望ましい兆し」と総評した

●第9回 JACE イベントアワード受賞一覧

受賞タイトル	イベント名称	主催者
最優秀賞 経済産業大臣賞 (日本イベント大賞) 企業・業界団体部門 ゴールド賞	Voice Watch supported by Toyota Mobility Foundation	一般財団法人 トヨタ・モビリティ基金
イベントプロフェッショナル賞 政府・自治体・公共団体部門 ブロンズ賞	イベントのこれからを創る新たな枠組み! 行政施設の広報課題を解決する 東山動植物園「地球のいのちに出会う森」 プロジェクト	名古屋市東山動植物園
企業・業界団体部門 シルバー賞	ストレス買取センター	合同会社ユー・エス・ジェイ
企業・業界団体部門 ブロンズ賞	LIMITS Asian Championship 2022	株式会社ピーエイアイエヌティ(P.A.I.N.T. Inc.)
政府・自治体・公共団体部門 ゴールド賞	True Colors Festival THE CONCERT 2022	公益財団法人日本財団
政府・自治体・公共団体部門 シルバー賞	行田花手水week及び希望の光	埼玉県行田市、一般社団法人行田おもてなし観光局
学生・NPO・各種団体・個人部門 ゴールド賞	日本で初開催!「世界脳性まひの日～Warm Green Day～」	一般社団法人Get in touch
学生・NPO・各種団体・個人部門 シルバー賞	神楽坂まち飛びフェスタ2022「坂にお絵描き/ 坂にお絵貼り」	神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会
学生・NPO・各種団体・個人部門 ブロンズ賞	ティラノサウルススレス大山/ティラノサウルス スレス in 有明浜	川本直樹(日本ティラノサウルス保存会) ティラノサウルススレスin香川実行委員会(代表:川口幸雄)
特別賞	レッツゴー万博2025 カウントダウン3 夢洲超花火	レッツゴー万博2025実行委員会 (一般社団法人GOTO2025プロジェクト、株式会社関 西インバウンド事業推進協議会、株式会社デミック)

EVENT
MARKETING

FREE PAPER

読者Profile

大手メーカー・メーカー

▶年間イベント件数:約20件
デジタルマーケティングと
オフラインを組み合わせ
て販促とファンづくりに

製薬会社
ミーティングプランナー

▶年間イベント件数:100件超
業界のファーストムーバーとして
異業種のトレンドを知り
講演会に活かしたい

IT 企業向け
マーケティングサポーター

▶年間イベント件数:約150件
イベントマーケティングに関わる
テクノロジーやツールについて
情報収集したい

毎月30日発行

定期送付申し込み

発行所:株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9
ABCビル 5F
TEL03-6721-5303
sofu@event-marketing.co.jp



特集

イベントマーケティングのトレンドを
国内外の事例や動向から分析し、
メーカー・イベントの
皆さんと共有します。



国内・海外ニュース

ツールや
テクノロジーの最新情報、
開催直前概況・
事後レポートなどを
紹介します。



コラム

幅広い視野と独自の視点、
経験をもつ
著名人が執筆します。



インタビュー

リアルコミュニケーションを
楽しくをテーマに
話題の方々ほか、インベーター、
イベントメーカー、
主催者の声を収録。



調査・レポート

効果測定や開催状況の集計、
効果最大化の手法など、
face to faceを科学する
レポートをお届けします。